

副作用評価表

CTCAE v5.0 Term 日本語 【定義】	Grade			
	1	2	3	4
発熱 【基準値上限を超える体温の上昇】	38.0-39.0℃	>39.0 - 40.0℃	>40.0℃が≤24時間持続	>40.0℃が>24時間持続
倦怠感 【全身的な不快感、だるさ、元気がない】	だるさがある、または元気がない	身の回り以外の日常生活動作を制限するだるさがある、または元気がない状態	身の回りの日常生活動作を制限するだるさがある、または元気がない状態	-
食欲不振 【食欲の低下】	摂食習慣の変化を伴わない食欲低下	顕著な体重減少や栄養失調を伴わない摂食量の変化; 経口栄養剤による補充を要する	顕著な体重減少または栄養失調を伴う(例: カロリーや水分の経口摂取が不十分); 静脈内輸液/経管栄養/TPNを要する	生命を脅かす; 緊急処置を要する
悪心 【ムカムカ感や嘔吐の衝動】	摂食習慣に影響のない食欲低下	顕著な体重減少, 脱水または栄養失調を伴わない経口摂取量の減少	カロリーや水分の経口摂取が不十分; 経管栄養/TPN/入院を要する	-
嘔吐 【胃内容が口から逆流性に排出されること】	治療を要さない	外来での静脈内輸液を要する; 内科的治療を要する	経管栄養/TPN/入院を要する	-
下痢 【排便頻度の増加や軟便または水様便の排便】	ベースラインと比べて<4回/日の排便回数増加; ベースラインと比べて人工肛門からの排泄量が軽度増加	ベースラインと比べて4-6回/日の排便回数増加; ベースラインと比べて人工肛門からの排泄量の中等度増加; 身の回り以外の日常生活動作の制限	ベースラインと比べて7回以上/日の排便回数増加; 入院を要する; ベースラインと比べて人工肛門からの排泄量の高度増加; 身の回りの日常生活動作の制限	生命を脅かす; 緊急処置を要する
便秘 【腸管内容の排出が不定期で頻度が減少、または困難な状態】	不定期または間欠的な症状; 便軟化薬/緩下薬/食事の工夫/浣腸を不定期に使用	緩下薬または浣腸の定期的使用を要する持続的状態; 身の回り以外の日常生活動作の制限	排便を要する頑固な便秘; 身の回りの日常生活動作の制限	生命を脅かす; 緊急処置を要する
末梢性感覚ニューロパシー 【末梢知覚神経の損傷または機能障害】	症状がない	中等度の症状; 身の回り以外の日常生活動作の制限	高度の症状; 身の回りの日常生活動作の制限	生命を脅かす; 緊急処置を要する
口腔粘膜炎 【口腔粘膜の潰瘍または炎症】	症状がない、または軽度の症状; 治療を要さない	経口摂取に支障がない中等度の疼痛または潰瘍; 食事の変更を要する	高度の疼痛; 経口摂取に支障がある	生命を脅かす; 緊急処置を要する
脱毛症 【年齢、部位に相応の量よりも毛髪が減少】	遠くからではわからないが近くで見るとわかる50%未満の脱毛; 脱毛を隠すために、かつらやヘアピースは必要ないが、通常と異なる髪形が必要となる	他人にも容易にわかる50%以上の脱毛; 患者が脱毛を完全に隠したいと望めば、かつらやヘアピースが必要; 社会心理学的な影響を伴う	-	-
不眠症 【入眠が困難および/または覚醒状態の持続】	軽度の入眠障害/覚醒持続/早朝覚醒	中等度の入眠障害/覚醒持続/早朝覚醒	高度の入眠障害/覚醒持続/早朝覚醒	-
非感染性膀胱炎 【尿路感染症によるものを除く膀胱の炎症】	顕微鏡的血尿; 排尿回数/尿意切迫/排尿困難/夜間排尿の回数の軽微な増加; 失禁の新規発症	中等度の血尿; 排尿回数/尿意切迫/排尿困難/夜間排尿または失禁の回数中等度の増加; 尿路カテーテル留置/膀胱洗浄を要する; 身の回り以外の日常生活動作の制限	肉眼的血尿; 輸血/薬剤の静脈内投与/入院を要する; 待機的侵襲的治療を要する	生命を脅かす; 緊急の侵襲的治療を要する